

令和3年7月発行 その1

# 箕輪町 公民館だより

発行:箕輪町公民館 ☎79-2178



## 箕輪町公民館文化講演会 大学・大学院・学級 合同開講式 5月19日(水)

ふきはら大学、ふきはら大学院、なでしこ学級、おやし学級、けやき学級が開講いたしました。116名の皆さんと共に、様々なことを学んでいけたらと思います。また今年は、学級生以外の町民の皆様にも参加していただこうと、「公開講座」を計画いたしました。学級生の皆様も、他の学級の「公開講座」に参加可能です。現状を考慮して募集人数に制限はありますが、それぞれの公開講座の1か月ほど前に、新聞やチラシでお知らせします。

この日の合同開講式の前に、竹中雅幸さんをお迎えして箕輪町公民館文化講演会が開かれました。竹中さんは伊那市在住、長野県レクリエーション協会の会長さんです。



<大学・学級のみなさん>



<「幾つになっても好奇心を持ち続けて…」>



<町長さんをお迎えしての開講式>



<受講生を代表して 春日さんのご挨拶>



# 前期陶芸講座

6月9日(水) ~ 7月5日(月)

たくさんの作品ができあがった陶芸講座。皆さんが、一生懸命作陶に取り組まれた成果です。思うような形にならなくても、思うような色が出なくても、「作品の景色です」とは向山先生の言葉。向山先生の楽しい指導と生徒同士の聞きあい教えあいが生み出す和気あいの創作室です。



<講師の向山先生>



<20キロを4等分が一人分で2枚使います>



<素焼き窯入れ>



<釉薬をかける>



<1回目の本焼き後、みんなで講評 まあすてきっ!>



<ピーマンの中にアマビエが?>



<色とりどり、形さまざま。皆さん、いい仕事してますねえ!>



# 人づくり・地域づくりの拠点として

## 第1回 箕輪町公民館運営審議会

6月17日(木)

「公民館は、人づくり・地域づくりの拠点として、町の皆さんのより所でありたい」という願いを大事にし公民館事業を行ってまいります。また、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しつつ、昨年度の事業実施の中で経験したことを活かし、「どのような方法をとれば事業目的に近づくか」を基本的なスタンスとして取り組んでまいりたいと考えています。(唐澤久樹公民館長)



<運営審議会会長 中村さん>



<副会長 宮澤さん>



<令和3年度の事業計画を協議>



<運営委員の皆さん>